

戸山

新宿区立戸山小学校

105周年と教師の日

校長 百合野 壽郎

ちょっと前までは、肌に突き刺さるような日差しも、少しずつ柔らかみを増してきています。極度の暑がりの私は、「まだまだ暑い！」と、冬の訪れを誰よりも心待ちにしているのですが、なぜかみんなの輦蹙をかっています。

さて、先日『新宿区立戸山小学校開校105周年祭』が開催されました。秋の運動会としての演技種目・地域の新宿区無形民俗文化財である江戸幕府鉄炮組百人隊の方々による祝砲、そして、本校の伝統でもある鉄炮組百人隊音頭の披露・群読など、学校・保護者・地域が一体となって、戸山小学校の105歳のお誕生日を祝うことができました。105年という伝統と、コロナ化で進められた新しい取り組みを組み合わせながら、これからも保護者・地域の皆様方のご協力のもと、次の時代に戸山小は進んでいきます。105周年祭に関わられた多くの皆様には、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、ユネスコが定めた10月5日の「教師の日」のために、多くの児童・保護者の方々から励ましのメッセージをいただき、ありがとうございました。仕事とはいえ、教員も褒められると嬉しいものなのです。たくさんの応援の言葉にエネルギーをもらい、「よし！頑張ろう！」と一層の励みにもなりました。残念ながら学校体制はまだまだ、苦しい状況が続いております。しかしながらどんな状況であれ、子ども達の安心安全と・学力の質を落とすことの無いように取り組んでいくことが我々教職員の使命でもあります。至らぬ点はどんどん学校にご一報ください。

今後とも戸山小学校に対するご理解・ご支援のほど、何卒よろしくお願いいたします。

※余談ですが105周年と10月5日、両方とも漢字部分をとると **105** となります。ご参考までに…。



戸山小開校105周年記念祭

周年担当

10月21日(土)に、戸山小開校105周年記念祭が開催されました。105年前というと、大正時代まで遡ります。いくつもの時代を経て続いてきた戸山小学校。今回は江戸幕府鉄炮組百人隊保存会の方々にお越しいただいたり、コロナ禍を経て久しぶりの鉄炮組百人隊音頭に挑戦したりと、子どもたちにもその伝統を感じられる機会になるようにと考えました。

また、コロナ禍ではできなかった全校児童での取り組みを、群読という形で挑戦しました。精一杯声を合わせ、一つのを皆で作る達成感を感じることができたのではないかと思います。

ご参観いただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

日光移動教室

6年担任

6年生は、9月27日から2泊3日で日光移動教室に行ってきました。3日間で、足尾銅山、華厳の滝、魚と森の観察園、日光東照宮など歴史的な建造物を見たり、体験したりしました。3日間という短い時間でしたが、たくさんの思い出ができたと思います。

全員が心待ちにして、準備を進めてきました。班ごとに、日光の歴史を調べたり、名産品を調べたりしてパンフレットを作りました。調べてきたものと実際のものを見比べると、「思ったよりもすごい。」と感じるものもあれば「案外そうでもないな。」と感じるものもあったようです。実際にその場に行って学ぶことの意義を感じました。

集団で過ごすということは、楽しいことばかりではなかったと思います。部屋での過ごし方、布団の敷き方畳み方、靴の並べ方など、細かなところから他人と過ごすための配慮を学びました。これらの経験を生かして、学級、学年としてさらに成長してほしいと思います。

気が付けば、一年ももう半分を過ぎました。これからも学習や行事を通して子ども達の成長に関わっていけるよう教職員一同努めてまいります。よろしくお願いたします。